

男女別学の効果を紹介

特性の違いを理解

国内外の男女別学校の現状を取材し男女別学の効果を指摘した。なぜ男女別学は子どもを伸ばすのか?が学研マーケティングから出版された。

著者は28年間、私立男子校に勤務し現在は教育コンサルタントとして活動している中井俊巳さんで、男女別学の方が学力が伸

びるとして理由とその指導方法を紹介している。

中井さんは本書の中で、男女別学に反対するのではないとし、共学に反対するのではないとし、男子女子別学の方が教育効果は高く、なるんですよ」といっている。番伝えたいとしている。

ものとして「共学は結構。でも男女別学もいいですよ。むしろ果が高い男女別学」などに男女別学について解説している。さらに、「男女の勉強法のピント」として、共学校、塾、家庭でもできる男女別学の勉強法を紹介。まわりの大人が男女の特性の違いを理解し、話し方、接し方、勉強へのアプローチを変えただけで勉強の効果が上がるとしている。定価780円。



本書では男は生まれつき言語能力、記憶の仕方、読書の好み、学習態度などさまざまな違いがあるとして、男

(佐藤達哉)